

小電力型データロガー WP2080



前面



センサー信号入力部

複数の気象観測
機器に接続可能

小型、省電力
ソーラー電源で
稼働可能

内蔵メモリに
常時データ記録
LAN通信可能

本機は、商用電源(AC100V)がない場所でも観測ができるように開発された小電力型データロガーです。小電力設計のため、バッテリーとソーラーパネルの組み合わせで稼働可能です。接続できるセンサーは、風向・風速計、温度計、湿度計、転倒ます雨量計、日射計などを標準でサポートします。センサーから入力した信号は基本的な統計処理後メモリに保存、有線ネットワークやモバイルルーターを使用したデータ転送が可能です。

機 能

✓ 複数の気象観測機器を同時に収録

風向風速計、温度計、湿度計、転倒ます雨量計、日射計を同時に接続可能です。また、気圧計がデータロガー本体に内蔵されています。

※その他、オプションで水位計、放射収支計などが接続可能

✓ 観測データは常に内部メモリに保存

観測データは、常に本体内部のフラッシュメモリに記録されます。運用中に停電や通信障害が発生した場合でも、観測データは消失せず、復旧後に収録したデータの収集が可能です。また、現場でデータを回収したい場合は、ボタンスイッチの操作のみでSDカードにデータを収録することができます。

✓ 前面パネル操作

前面パネルにLCDと6個の押しボタンスイッチを装備しており、現場で機器の状態や測定値の確認、および各種設定項目の確認や変更が可能です。

✓ ソーラー電源・モバイル通信での運用

バッテリー、ソーラーパネル、モバイルルーターを組み合わせ、商用電源や有線ネットワークのない場所でもリアルタイムにデータ収集が可能です。

✓ 通信インターフェースを装備

Ethernetポートを備えており、各種通信網に接続が可能です。

※プロトコル：TCP/IPをベースとした独自手順

✓ システム構成

- ①弊社クラウド環境を利用したオンライン収集
- ②お客様でデータ収集ソフトウェア（別売）を導入したオンライン収録

✓ オプション機能

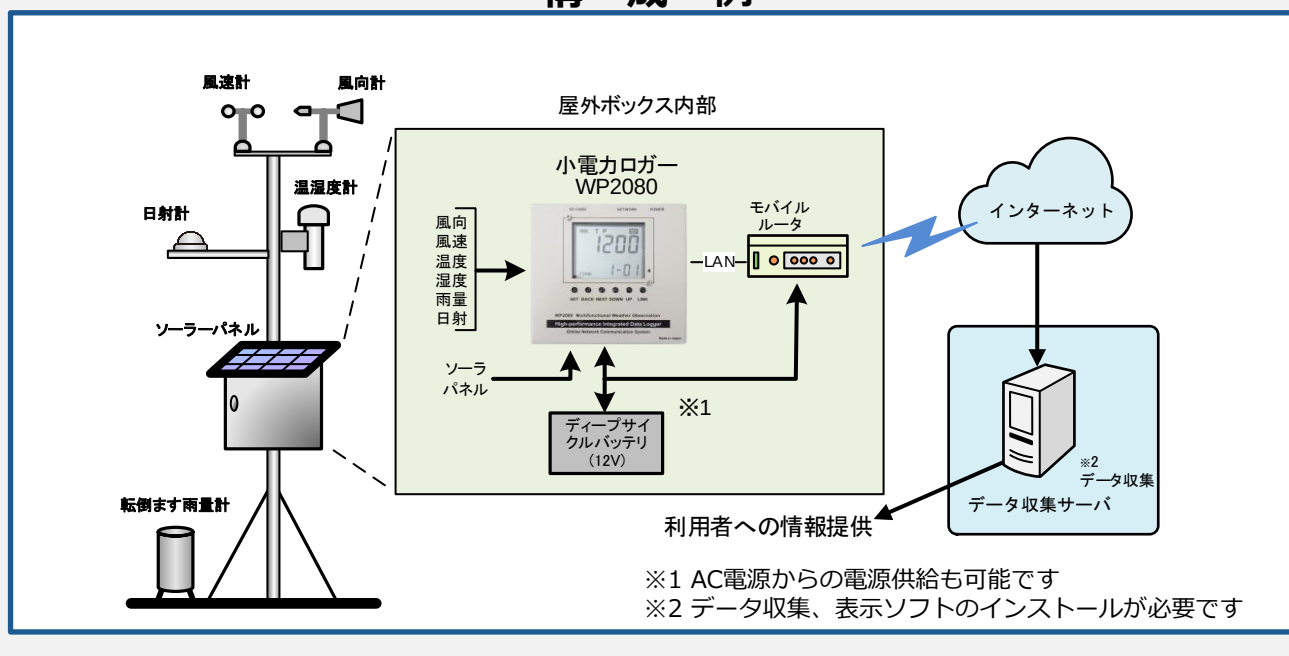
- ・データ収集ソフトウェア
通信網を利用した観測データの自動収集が可能です。
- ・専用表示ソフトウェア
リアルタイム表示、帳票表示、CSVファイル出力、印刷、Web表示機能等が利用できます。
- ・ブザー付きパトライトとの連動



気象情報通信株式会社

Weather Information & Communications Service LTD.

構成例



機器仕様

小電力データロガー WP2080	
外部電源	電源電圧：DC11V～15V ソーラー電源使用時は、LVD設定電圧(初期値11.0V)以下になるとスリープモードに移行 消費電力：データロガーのみでは約10mA以下、通信時100mA(@DC+12V) 全体の消費電力は接続するセンサーにより変わります
風向・風速計入力	風速計：周波数、パルス式、アナログ電圧またはアナログ電流方式 × 1CH 風向計：アナログ電圧またはアナログ電流式 × 1CH
温度計入力	Pt100Ω 4線式の標準測温抵抗体 × 1CH
湿度計入力	アナログ電圧 (シリアルインターフェースはオプション) × 1CH
日射計入力	微小アナログ電圧 (0 - 7mV/kW)など × 1CH
雨量計入力	入力仕様：無電圧接点 × 1CH 通算パルス：65,536パルスで巡回
通信インターフェース	インターフェース：Ethernet プロトコル：TCP/IP 独自手順
センサーコネクタ	
外形	135mm(W)×95mm(H)×30mm(D)
重量	約500g
設置環境	-10℃ ～ + 60℃ ※結露しないこと
統計処理	1分値、10分値、1時間値、連続雨量、雨量強度 など
オプション	
電源	AC100V電源アダプター
データ収集ソフトウェア	通信ポートを介して手動でのデータ収集、各種設定の確認・変更
専用表示ソフトウェア	最新表示、帳票表示、CSVファイル出力、印刷、Web表示対応
※プザー付きバトライト対応	
※各ソフトウェアの前提環境はMicrosoft Windows10 および Windows Server 2016 以降	



気象情報通信株式会社



お問い合わせ

<https://www.wics.co.jp/>

本社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-11-5 佐久間ビル4F TEL：03-5958-8210

北陸事業所

〒920-8036 石川県金沢市弥生2-7-23 Weskii金沢有松ビル4F TEL：076-201-0900